

平成25年8月30日
延岡河川国道事務所

記者発表資料

「大規模地震と津波を想定した防災訓練」 を実施します

平成25年5月に内閣府より「南海トラフ巨大地震対策について（最終報告）」が公表され、宮崎県にも大きな被害が発生することが想定されています。このため、延岡河川国道事務所では、大規模地震、大津波の発生を想定した実践的な訓練を実施します。

本訓練は、職員の災害対応能力の向上、関係機関との情報共有や連携を主な目的としています。

- ・ 日 時 平成25年9月2日（月）7時～14時頃
- ・ 場 所 国土交通省 延岡河川国道事務所 3階 防災情報室
- ・ 参加機関 延岡河川国道事務所、九州防災エキスパート協会等
（自衛隊、災害協定会社等については、情報伝達訓練）
- ・ 主な内容
 - 1) 救援ルート確保 検討訓練（机上）（9:00頃～11:00頃）
大地震、大津波による浸水箇所のポンプ排水や道路啓開の検討を行います。
 - 2) 水門・樋門の遠隔操作訓練（11:00頃～）
大津波が到達することを想定し、事務所から遠隔操作にて水門・樋門を閉める実地訓練を行います。
 - 3) Tec-Force.VC設置訓練（13:00～）
Tec-Force.VCとは、モバイルPCとビデオカメラを用いて被災箇所の映像情報を共有するテレビ会議システムのことです。今回は、職員が機械を設置できるように訓練を行います。
- ・ その他 大雨、地震等により訓練を中止する場合があります。

—お問合せ先—

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

TEL：0982-31-1155（代表）

【事務】	事務副所長	峯	直治
	総務課長	柴崎	泰典
【河川】	技術副所長	荒木	和幸
	調査第一課長	坂本	正己
【道路】	技術副所長	中川	英一
	道路管理課長	上村	哲也

○主な訓練スケジュール

- 7:00頃～ 【地震発生(震度6弱)・大津波警報発令】
- ・職員の地震発生時の時間外情報伝達訓練
 - ・職員の避難訓練
 - ・地震発生後の参集訓練
- 7:30頃～
- ・職員、家族等の安否と宿舎確認訓練
 - ・庁舎等の外部損傷点検調査訓練
 - ・樋門・樋管等の遠隔操作訓練(机上)
 - ・CCTVによる河川空間監視訓練
- 8:30頃～ 【津波到達、大津波警報解除】
- ・被害状況の確認や報告の訓練(施設点検)
 - ・道路啓開訓練
- 9:00頃～ 【被災発見】
- ・救援ルート確保検討訓練(机上)
 - ・記者発表訓練
 - ・防災エキスパート制度を活用した情報収集等訓練
 - ・被災自治体支援(机上)
 - ・災害対策用機械機器等の派遣要請(机上)
 - ・関係機関(自衛隊等)との情報交換訓練
- 11:00頃～ 【復旧工法開始】
- ・樋門・樋管等の遠隔操作訓練(実地)
- 13:00頃～
- ・自治体との通信確保訓練(Tec-Force.VC設置訓練)
- 13:30頃 【復旧工事完了】
- 14:00頃 訓練終了

昨年度の訓練の状況

